



セキゼン

齋藤石材 しんぶん

皆様こんにちは。秋も深まってまいりましたが、いかがお過ごしでしょうか。最近、近所に小さなどら焼き屋さんが開店しました。奥まった小さいお店なので、そこを目指して行かないと辿り着けないようなところですよ。買ってみると本当に美味しくて、あっという間に繁盛店になり、

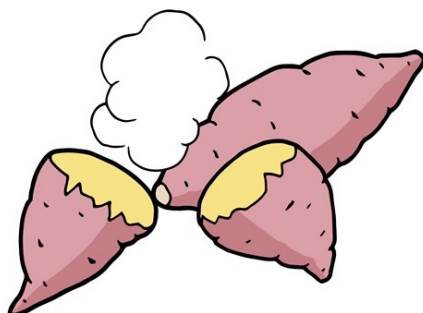


夕方には売切れているんですよ。調べてみると、隣県の山形のお店の支店のようです。本店と山形の商店街のお店と、うちの近所のお店でやっているようです。ドライブがてら本店に行ってみたらびっくり！鉄筋5階建の新築のビルが本店でした。多店舗展開しているわけでもなく、どら焼き単品商売でここまでになるんだなあとしみじみ感じました。皮と餡だけの商品でも差別化して、本当に美味しいモノを作ってお客様から支持される。私達の仕事も、まだまだ改善してお客様に役立つことがたくさん出来るだろうと決意を新たにしました。

知って いますか 10月の記念日

●10月13日は「さつまいもの日」

埼玉県川越市のサツマイモ愛好家団体が制定しました。昔、行商人が、江戸から十三里離れた川越市のサツマイモを、「栗(九里)より(四里)うまい十三里」と言って売り歩いたそうです。サツマイモは、じっくりと時間をかけて加熱すると甘みが増します。そのため、すぐ高温になる電子レンジよりも、蒸し器やオーブンでの調理がおすすめです。



■発行者：株式会社 齋藤石材

代表：齋藤 浩(さいとう こう)

昭和35年2月 宮城県加美町生まれ
母、妻、息子2人(高校生)の5人家族です。
趣味は読書と旅行。夏目漱石が特に好きで、これまでに3000冊ほどの読書をしています！



ふじわら



さいとう



すがわら

社) 日本石材産業協会・仙台石材業協同組合員

◆本店 0229-67-3036
加美郡加美町字中原25-14

◆古川店 0229-28-3744
大崎市古川休塚字目見田1-3

～お墓のミニ知識～😊

★清めの塩は必ず使わなければならないの？

お葬儀に参列した後に、身体を清めるために塩をまくことがあります。「清め塩」と呼ばれますが、もともとは神道に由来した習慣です。神道では死を「穢れ」と捉え、忌み嫌うものとされているため、死と接した葬儀の帰りには、塩を撒いてお祓いします。一方、浄土真宗等では、死を穢れたものとは考えていませんので、清めの塩は迷信であるとしています。しかし日本は古来より、神様と仏様が混在していたため、仏式の法事であっても、古くからの習慣として清め塩を配ることもあります。このように、宗教によって、また地域によって考え方が異なるため、清め塩ひとつをとっても人々の考え方が表れているようです。



仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。

Q

お墓に彫ってある名前に、朱色のものがあるのはなぜ？

- ① 朱色が縁起の良い色とされているから
- ② 生きているうちにお墓を建てた人が、まだ亡くなっていないことを表すため
- ③ 仏教に貢献した人に授けられる証であるため

ヒント

生前墓の場合、生きている証として、名前に朱色を入れておくことがあります。

ちょっとひといき まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、毎月発行しています。